

令和6年度「自然観察会」～春のありがとう観察会～（共催）の記録

北海道ボランティア・レインジャー協議会

観 察 会	春のありがとう観察会（自然ふれあい交流館前庭～①桂コース往復、②エゾユズリハコース往復）	
開催日時	2024（令和6年）5月11日（土）；9：50～12：00	
天 候	曇り（微風） 最高気温19.0℃ 最低気温16.0℃	
参加者数	一般参加者：39名（班編成：6班）／ボランレン：13名（うち、サポート6名）	
観 察 記 録	草本	<p>〔開花〕 エンレイソウ、オオアマドコロ、オオタチツボスミレ、オオバナノエンレイソウ、コンロンソウ、シラネアオイ、セイヨウタンポポ、セントウソウ、ツボスミレ、ニリンソウ、ネコノメソウ、ヒトリシズカ、ミミコウモリ、ミヤマエンレイソウ、ミヤマスマミレ、ルイヨウショウマ、ルイヨウボタン、レンプクソウ</p> <p>〔本体〕 アキタブキ、エゾトリカブト、オオウバユリ、オオハナウド、オニシモツケ、クルマバソウ、コウライテンナンショウ、サラシナショウマ、トチバニンジン、バイケイソウ、フクジュソウ、マイヅルソウ、ミズバショウ、ユキザサ、ヨブスマソウ、ワニグチソウ</p>
	木本	<p>〔開花〕 アオダモ、アカイタヤ、エゾニワトコ、オオカメノキ、シラカンバ、ハウチワカエデ、ヤマグワ</p> <p>〔つぼみ〕 シウリザクラ、ナナカマド、ハリギリ、ハウノキ、ヤチダモ</p> <p>〔本体〕 イタヤカエデ、イヌエンジュ、イヌコリヤナギ、ウダイカンバ、エゾノバツコヤナギ、エゾノキヌヤナギ、オノエヤナギ、カツラ、キタコブシ、ツタウルシ、ツルアジサイ、ツルシキミ、ナニワズ、ハシドイ、ハリギリ、ハルニレ、フッキソウ、マユミ、ミズナラ、ヤマモミジ</p>
	シダ	イヌガンソク、オシダ、コウヤワラビ、ジュウモンジンダ
	鳥	アオジ、アカゲラ、ウグイス、オオアカゲラ、カワラヒワ、キジバト、キビタキ、クロツグミ、コゲラ、ゴジュウカラ、シジュウカラ、センダイムシクイ、ハシブトガラ、ヒガラ、ヒヨドリ、ホオジロ、ヤブサメ、ヤマガラ、※鳴き声も含まれます。
	昆虫等 生き物	エゾアオカメムシ、エゾマイマイ、カタクリハムシ、クジャクチョウ、ナガメ、ハナウドゾウムシ、オカモノアラガイ、サッポロマイマイ、ジムグリ、エゾハルゼミ
感想など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 森への感謝の気持ちを込めてゴミを拾いながらの観察会でした。ゴミはほとんどありませんでしたが、その気持ちと行動が森と人との関係を考え直す良い機会になりました。</li> <li>・ ①桂コースと②エゾユズリハコースに分かれての開催となりましたが、前日の下見時にガイド役の持ち場と役割を決めていたので混乱なく実施できました。</li> <li>・ 天候にも恵まれ多くの白花たちの歓迎を受けて春の森を満喫できたと思います。</li> <li>・ エゾハルゼミの羽化中から抜け殻までセットで観察できました。初鳴きも間近ですね。</li> <li>・ 4歳の子どもさんがリーダーとなって行動したグループは大人も一緒になって楽しめました。</li> <li>・ 終了時には、ガイドと記念写真を撮るグループもあり終始和やかな雰囲気でした。</li> </ul> <p style="text-align: right;">記録担当：飯田康弘</p>	



開会式：自然ふれあい交流館前庭



エゾマイマイカブリ



サッポロマイマイ・エゾマイマイ  
オカモノアラガイ



オオハナノエンレイソウ



エゾハルゼミの抜け殻・羽化直後・男姿